

第4回 観光振興を目的とした新税に関する懇談会の開催について

1 設置目的

新たな行政需要や高度化・多様化する観光ニーズに対応するため、観光振興を目的とする新税の導入に向けた道の考え方を取りまとめていくにあたり、専門家や関係者から意見を伺う。

2 構成員

北海道大学公共政策大学院客員教授	石井 吉春〔座長〕
大阪府立大学 名誉教授	田中 治 (オンライン)
ともね会計事務所代表	永澤 俊輔
公益社団法人北海道観光振興機構専務理事	中村 智
日本旅館協会北海道支部連合会会長	唐神 昌子
北海道ホテル旅館生活衛生同業組合理事長	西海 正博
一般社団法人日本ホテル協会北海道支部支部長	池田 純久
一般社団法人全日本ホテル連盟北海道支部支部長	不川 正三
一般社団法人北海道消費者協会専務理事	武野 伸二
一般社団法人日本旅行業協会北海道支部支部長	清水 伸一
一般社団法人全国旅行業協会北海道支部支部長	佐藤 達雄

[オブザーバー]

札幌市、函館市、小樽市、富良野市、旭川市、釧路市、帯広市、北広島市、倶知安町、美瑛町、斜里町、留寿都村、赤井川村、占冠村、北海道町村会

※ ニセコ町、北海道市長会は欠席

3 開催結果

(1) 日 時：令和6年2月19日（月） 10：00～

(2) 場 所：TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター ホール2B

(3) 議 題：・ 第3回懇談会の振り返り
・ 新税の考え方（懇談会議論のまとめ案）について

○ 事務局から、第3回目の懇談会における議論のポイントについて説明するとともに、「新税の考え方（懇談会議論のまとめ案）」について説明し、構成員から意見を伺った。

(4) 座長による議論のまとめ

【税の枠組みについて】

- ・ 免税点については、今回の制度上、設定は難しいが、今後の見直しの際には、その点も含めた議論をすべき。
- ・ 税収を確保するという点は、今後も継続的に検討することが必要。

【見直し期間について】

- ・ 制度全般について、「5年を目途に見直し」とする点については、多くの委員から意見があり、実施後の状況を見ながら、必要に応じ、柔軟に見直す措置を検討すべき。

【今後の対応について】

- ・ 新税は、北海道の観光をより良くするために導入するものであり、早期に施策展開を図ることには異論がないものとする。
- ・ 今後さらに検討していくべき論点もあるが、タイミングを外さず税を導入していくという点では、今回のご意見を踏まえ修正すべき点を反映し、懇談会議論のまとめを最大公約数として整理した上で、具体的なプロセスに移ることが重要。
- ・ 今後の検討についても、懇談会委員との情報共有を図ることとし、意見交換の持ち方については改めてお諮りしたい。

(5) 構成員からの主な意見

<税の枠組み等について>

- ・ 道税として2万円未満100円という税率は、これまでの議論が反映されたものと理解する。市町村との合算額についても、広域行政を担う道の役割として調整をお願いしたい。
- ・ コロナ禍で観光業は甚大な影響を受けたことから、「新税の意義・必要性」にある課題への対応として、早期に制度の運用を開始し、税収を確保して施策を講じるべき。
- ・ スピード感を持って導入しなければ、観光の施策効果が地域に行き渡るのも遅れてしまう。
- ・ たたき台で示された税収約60億円程度から約45億円程度への減収については、承服できない。
- ・ ビジネスでの宿泊など、企業活動の要素が多い地域に対する対応について、導入後の見直しの中で検討してほしい。
- ・ 宿泊者から徴収するという外形的事実から「宿泊税」とすることは、税の目的を曖昧にする。「北海道観光に資する」のが目的であれば、当初の「観光振興税」が適切ではないか。
- ・ 宿泊者アンケートでも免税点の要望があり、一定価格以下の宿泊は「非観光」とみなし、免税とすることが望ましいと考えており、制度として反映できないのであれば、意見として残してほしい。

＜導入後の見直しについて＞

- ・ ポストコロナにおいて、各地域が施策を講じている中、5年を目途として見直すのは長く感じる。
- ・ 世の中の変動も早い中、導入後の見直しの時期は短くすべきではないか。
- ・ 期間もそうだが、何を持って見直しをする必要が生じるのか、例えばK P Iなどを設定し、前提として課題を共有しても良いのではないか。

＜今後の対応について＞

- ・ 地域訪問等により、幅広く意見を伺ってこられたと理解。今後もこれまで以上に対話の場を設け、丁寧に意見を聞き取っていただきたい。
- ・ 今回の懇談会には、納税者側の立場の委員は1名のみ。将来的な見直しの議論においては、より多くの納税者の意見を聞くべき。
- ・ 今後の議論においても、懇談会委員と情報共有の上、意見交換を行う場などを検討してほしい。

以上